



写真上：準々決勝 延長10回表北海道五十公野選手のホームラン

2回戦

第1試合 宮城県 0-7 奈良県

第2試合 福井県 0-2 北海道

2回戦第1試合は奈良県が圧倒。前回準優勝の貴録を見せつけました。第2試合では西条市会場からの勝ち上がりチームである福井県が登場。結果は応援団の熱い後押しを受けた北海道が勝ちました。

準々決勝

北海道 1-2x 奈良県

準々決勝は疲れを感じる間もなく2回戦の勝者が対戦。試合は両者譲らぬまま10回表、北海道からソロホームランが飛び出しついに均衡が破れました。これで試合が決したかと思われましたが、その裏奈良県が驚異の粘りを見せ同点に追いつきます。延長戦の末、奈良県がサヨナラ勝ちを収め、準決勝へ駒を進めました。惜しくも敗れた北海道は5位6位決定戦へ進むことになりました。

愛顔でおもてなし

大会期間中は、多くの観客が会場を訪れ、各チームの応援団はもちろんのこと、「わがチーム」として応援していただいた地域住民の皆さまのおかげで、会場は大いに盛り上がりを見せました。
また、ふるまいコーナーでは県内外から訪れた多くの観客が上島町の特産品に舌鼓を打ち、大変好評となりました。歴史的な日となった初の国体競技開催。上島町に輝かしい歴史が刻まれました。



写真左上：北海道応援団と一緒に盛り上がる住民たち、右上：福井県応援団と住民の、応援を通じた交流、中：タコ飯とレモンケーキでおもてなし、下：応援にかけつけてくれたかみりん

試合結果

大会はその後、今治市営球場へと舞台を移し熱戦を繰り広げました。優勝は愛知県で、上島町から勝ち上がった奈良県は惜しくも2年連続となる準優勝となりました。また、北海道は6位の好成績を収めました。

優勝	愛知県	準優勝	奈良県
第3位	静岡県	第4位	大分県
第5位	石川県	第6位	北海道
第7位	大阪府	第8位	埼玉県



いきなスポレク公園
多目的グラウンドの
防球フェンスは、
スポーツくじ振興助成金
を受けて整備されたものです。



写真上：準々決勝 延長13回を制した奈良県



第72回国民体育大会 愛顔つなぐえひめ国体軟式野球競技開催

上島町に輝かしい歴史刻む

10月6日（金）から9日（月）までの4日間、「第72回国民体育大会 愛顔つなぐえひめ国体軟式野球競技会」が開催され、上島町では2日間に渡って1回戦3試合、2回戦2試合、準々決勝1試合の計6試合が行われました。

開始式

試合に先立ち開始式が行われ、宮脇町長が歓迎のことばを述べた後、濱田議長からチームへ記念品が授与されました。また、第1試合開始前には、総合開会式において上島町の炬火ランナーを務めた藤原真衣さん（弓削高等学校1年）による始球式が行われました。

写真左：藤原真衣さんによる始球式



1回戦

第1試合 東京都 4-11 北海道

第2試合 宮城県 4-3 長崎県

第3試合 奈良県 1x-0 神奈川県

朝から雨が降りしきる中での試合となりましたが、第1試合第2試合とも打撃戦となりました。第3試合は打って変わって投手戦となり、手に汗握る展開となりました。

写真右：1回戦第1試合
6回裏北海道6点目の瞬間

